



Lightwinder Commander V3 Ver.1.5.1

リリース・ノート

オタリテック株式会社

2025 年 3 月 24 日

Lightwinder Commander V3 (以下 LwcV3) Ver.1.5.1 をリリースいたしました。Ver.1.5.0 からの主な変更内容は下記の通りです。不具合については、特に明記がなければ Ver.1.5.0 での発生内容を記しています。また、不具合を生じる LWB 本体のファームウェアはバージョン = Ver.3.2.0 であることを想定しています。

【 語句について 】

- ・アプリケーション・エラー: 「アプリケーションのコンポーネントで、ハンドルされていない例外が発生し...」で始まるメッセージが記されたダイアログボックスが表示されるエラー
- ・FS: サンプリング周波数

1 修正された不具合

1-1 Dante モジュールに関する以下の不具合

- ・ Dante Fs (DntFs), グループ No., ルーティング No., チャンネル名の何れかを変更したとき, レイテンシー (Latency) の値が 0.25ms に設定されることがある
- ・ I/O Module タブにおいてチャンネル No. の上に表示される選択中チャンネルのマーク (緑色の O) が, FS (Fs)=96kHz または 192kHz のとき, 正しく表示, 更新されない
- ・ OFF-LINE モードで Dante モジュールを選択したとき, アプリケーション・エラーを発生することがある

1-2 バージョンの詳細表示において, LWB-24A/72A のファームウェア・バージョンを正しく表示しない

補足: LWB-24/72 ファームウェアが Ver.3.2.0 よりも古い場合, LWB-24A/72A のバージョンは LWB-24/72 のバージョンから 2.0.0 を引いたバージョンとしていました (LWB-24/72 で Ver.3.1.1 の場合, LWB-24A/72A では Ver.1.1.1) が, Ver.3.2.0 以降は LWB-24/72, LWB-24A/72A 共通のバージョンとなりました。LwcV3 Ver.1.5.0 は, このファームウェアの仕様変更に対応していないため, Ver.3.2.0 の LWB-24A/72A を Ver.1.2.0 と表示します。

2 改良または追加された機能

2-1 バージョンの詳細表示にエディションを追加

補足: バージョン情報表示にある「詳細」をクリックしたときに表示される項目に LWB 本体のエディション (Exp. / Std. / Async) を追加しました。これにより, LWB-24/72 と LWB-24A/72A のバージョンが等しい場合も, どちらであるかの判断が可能になります。

以上